

① 総合計画上の位置付けと事務事業説明

後期 基本 計画	施策の大綱	Ⅱ 保健・医療・福祉の充実	背景・課題	目的・意図
	施策の目標	3誰もが生きがいを持てるまちづくりを進める	茨城県における小児医療福祉費（マル福）制度は、中学生及び高校生年齢相当は入院分のみの助成となっていること、また、所得制限が設けられていることから、外来分について保護者の経済的負担が大きくなっています	茨城県における小児医療福祉費（マル福）制度の対象となっていない児童等の医療費の一部を、常総市独自の「すくすく医療費支給事業」において助成することにより、その疾病の早期発見と治療を促進し、健康の保持増進及び福祉の向上を図り、少子化対策に寄与することを目的としています。
	施策	3生活の自立支援・社会保障		
	施策内容	すくすく医療費支給事業の充実		
	その他、根拠法令及び分野別計画	常総市すくすく医療費支給に関する条例		
事務事業名	すくすく医療費支給事業			

② インプット（投入）

主な予算科目	会計名	
	一般会計	
	款	民生費
	項	社会福祉費
	目	医療福祉費
事業	医療費助成事業費	

③ 主なアクティビティ（活動）とアウトプット（結果）

アクティビティ（活動）				アウトプット（結果）	
活動名	対象者	活動指標（回数・件数・日数等）		活動指標（参加者数・面積等）	
		R5年度実績値	R5年度目標値	R5年度実績値	R5年度目標値
中学生及び高校生年齢相当の外来診療分に対する助成	中学生及び高校生年齢相当（18歳到達後初めての3月31日まで）の受給者	通年	通年	57,852,231円	—
所得制限等により医療福祉費（マル福）支給制度の対象とならない児童に対する医療費助成	所得制限等により医療福祉費（マル福）支給制度の対象とならない10歳児から12歳児の受給者	通年	通年		
入院自己負担金の助成	小児、ひとり親、妊産婦のマル福受給者	4回	4回	991,578円	—

④ 初期・中間アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R5年度目標値
すくすく医療費受給者数	3,085人	—

⑤ 最終アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R9年度目標値
資格要件のある者のうち受給者証の交付を受けている割合	95.7%	—

⑥ 点検

改善の余地							今後の方向性	
☐	コスト	☒	活動	☐	成果	☐	その他	今後は市独自施策である入院自己負担金助成のPRを進めていきます。 一方で、市独自の医療費助成を少子化対策の一環として市単独で継続して行うことは望ましいが、財政の硬直化が進む中当施策だけでなく子育て施策全体として助成範囲を検討していく必要があると考えます。
業務の振り返り								
「すくすく医療費支給事業」において医療費を助成することにより、中高生の保護者や所得制限により医療福祉費（マル福）制度の対象外となっている保護者から、医療費の心配がなくなり安心して病院を受診できる等の声が寄せられました。								